

《好評につき追加開催》

既存COBOL資産を有効活用！

～NetCOBOLによるワークスタイル変革事例ご紹介～

新しいICTを利活用した「ワークスタイル変革」への関心が高まっている中、富士通では、様々な角度からワークスタイル変革に向けたご提案を行っています。NetCOBOLも、お客様のニーズにお応えするため、COBOLアプリケーションをモバイル端末から活用できるよう進化させてきました。

本セミナーでは、COBOLを利用されているお客様向けに、モバイル活用を実現するNetCOBOLの新しい機能や取り組みを、事例やデモンストレーションを交えてご紹介します。

また、NetCOBOLの既存COBOL資産活用に向けた取り組みや、マイグレーション手法と事例もご紹介します。

10月26日(東京)、11月30日(東京)、12月15日(大阪)のセミナーが好評につき、追加開催します。本年度最後の開催となりますので、ぜひ、ご参加ください。

■ 受講をお勧めする方

- ・オープンプラットフォーム上でCOBOLを利用されている方
- ・既存のCOBOL資産の有効活用方法を検討されている方
- ・COBOLの最新動向や最新機能を知りたい方
- ・システムのオープン化を検討されている方

■ 受講者の感想

- ・COBOLプログラムをRESTで見せれば、モバイルアプリだけでなく色々なシステムから利用できることが分かった。
- ・COBOL資産をJavaで書き換えた方が良いのか悩んでいたが、COBOLアプリをREST化することで、Javaや.NETから呼び出してCOBOLアプリを活用できることが分かり役に立った。
- ・モバイルでも表示できるようになったことは、MeFtのCOBOLプログラムを利用しているお客様に訴求できる。
- ・現在COBOLのオープン化を検討中のため、マイグレーションに役に立つ機能の説明があり、参加して良かった。

■ 開催概要

日時 2018年2月8日(木) 14:00～16:45
(受付開始：13:30～)

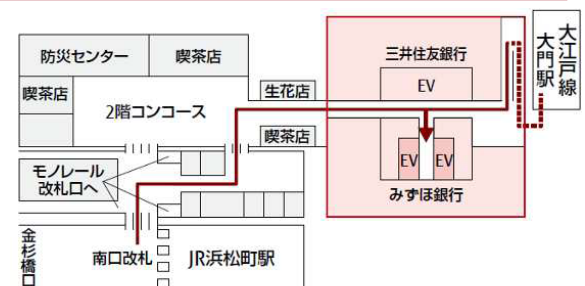
会場 FUJITSU Digital Transformation Center
東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 30階

【交通アクセス】

- JR/東京モノレール「浜松町駅」より2階コンコースで直結
東京駅から6分 羽田空港から22分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門駅」より地下1階で直結(B3出口)
浅草から15分 新宿から15分

【URL】

<http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/dtc/index.html#accessmap>



- JR・モノレール浜松町駅と2階コンコースで直結
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅と地下1階で直結

定員 30名 ※定員になりましたら締め切らせていただきます。

■ カリキュラム

時間	内容
14:00～14:05	ご挨拶
セッション1 14:05～15:15	■ COBOL資産のモバイル活用 モバイルからCOBOL資産を活用する2つの方法をデモも交えてご紹介します。 (1) .NETおよびJavaを利用したRESTful Webサービス化による活用方法 既存のCOBOLアプリをWebサービス化する方法をご紹介します。 デモでは、既存のCOBOLアプリをWebサービス化によりモバイルから利用するだけでなく、インターネット上で公開されているWebサービスと組み合わせた活用事例をご紹介します。 (2) MeFt/Webによる活用方法 NetCOBOL V12の新機能「MeFt/Web HTML変換方式」をご紹介します。 デモでは、MeFtを利用したCOBOLアプリの画面をモバイルに表示するだけでなく、モバイル向けの画面にカスタマイズでき、それを利用する活用事例をご紹介します。 また、RESTful Webサービス化によるCOBOL資産の活用事例をご紹介します。 【講師】 富士通株式会社、株式会社富士通アドバンスエンジニアリング
15:15～15:25	休憩
セッション2 15:25～16:05	■ COBOL資産活用の取組みご紹介 NetCOBOLによるCOBOL資産活用の最新の取組みなどをご紹介します。 (1) Apache Hadoop連携によるバッチ処理高速化 (2) SQL文に書き換えることなく、Read/Writeでデータベースにアクセスする手法 (3) UTF-32エンコードの採用によるUnicodeアプリへの移行容易化 (4) シフトJISサポートを利用したLinux環境での既存シフトJISアプリの活用 また、マイグレーション手法と事例をご紹介します。 【講師】 富士通株式会社、株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ
セッション3 16:05～16:35	■ 再構築（現行踏襲）の取組みご紹介 既存COBOL資産のオープン化など再構築（現行踏襲）に向けた取組み、事例をご紹介します。 (1) 再構築の企画 既存アプリケーション資産の構造を地図形式で表現／見える化するソフトウェア地図 (2) 再構築に向けた既存COBOL資産の棚卸し資産の使用／未使用、不足資産などを分析 (3) 複雑化、肥大化した既存COBOL資産の改善 コピー開発による肥大化状況、ロジックの複雑さなどの問題を分析、調査 【講師】 富士通株式会社
16:35～16:45	質疑応答
16:45～17:00	個別相談会（ご希望のお客様）

■ お申し込み方法

※カリキュラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

お申込みはこちらから！

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/6557>

※同業社様のお申込みをお断りさせていただく場合がございます。



お問い合わせ先

富士通株式会社 オフリング推進本部 デジタルソリューション推進部（ミドルウェアセミナー事務局）

E-mail : contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com